



発行／伊江村社会福祉協議会 伊江村字川平364番地1 TEL.0980-49-5104

伊江村社協の会長がかわりました！



伊江村社会福祉協議会 理事・監事（理事8名、監事2名）

役職	氏名
会長（理事）	友寄 祐吉
副会長（理事）	大城 忠蔵
理事	内間 博昭
//	安里 正春
//	名城 政英
//	宮里 徳成
//	金城 雅人
//	知念 富太郎
監事	亀里 敏郎
//	友寄 正毅

理事の任期満了に伴い、大城忠蔵さんが副会長に就任いたしました。



内間 博昭

退任のご挨拶

この度6月21日の理事会をもちまして伊江村社協会長を退任することになりました。

在任中は村民の皆様から暖かいご支援ご協力を賜わり心から感謝申し上げます。

今後はこれまでの経験をいかし理事として村の福祉向上のために励んで行きたいと思っておりますのでなお一層のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



友寄 祐吉

就任のご挨拶

この度内間博昭会長の後を受け伊江村社協会長に就任することになりました。

高齢化が進む本村において、社協の果たす役割や責務も益々多様化していくことが考えられます。

これからは、副会長としての経験を元に地域福祉の更なる充実を目指し一生懸命取り組んでいく所存でありますので皆様のお力添えを頂ければ幸いです。

平成30年度伊江村社会福祉協議会の事業実績

高齢者福祉対策事業

いえまーる

毎月第1、2、4木曜日の10時～14時まで、高齢者や障がいを持った方を対象に憩いの居場所づくりを行っています。
カラオケやボッチャなどで一緒に楽しみませんか？
送迎・昼食（200円）付き



みんなでお昼ごはん



ボッチャを楽しむ参加者

友愛訪問事業

老人クラブ女性部による世帯訪問

月	対象者
6月	25名
8月	22名
11月	23名
1月	23名

ふれあい理容サービス事業

8月（旧盆前）
5名

12月（正月前）
5名



紙おむつサービス事業

6月 25名
11月 25名

在宅の寝たきりの高齢者並びに障害を持つ方への経済的負担軽減を図る。

敬老会事業

村内の高齢者を対象に行っています。

読沢ひろみ漫談と知念梢民謡ショー
期日：平成30年9月21日 金曜日
場所：伊江村農村改善センター
来場者数：約110名



読沢ひろみさんによる漫談

車両・機材等無料貸し出し

社協物品	回数
軽リフト	3
ワゴン車	15
カラオケ機材	8
ワイヤレスマイク	1

日常生活用具の無料貸し出し

用具名	回数
車イス	36
歩行器	7
介護用ベッド	8
シャワーキャリー	2
ポータブルトイレ	9
松葉杖	3



ミニデイ

季節の作品作りをする西崎区の参加者の皆さん



ボランティア事業

夏休み中学生 ボランティア研修会

参加人数 27名
期日 平成30年8月7日 火曜日
場所 特別養護老人ホームいえしま
デイサービスセンターいえしま
グループホームいえしま
伊江村立東保育所
伊江村立中央保育所
ふさと苑
たんぽぽ作業所
西崎区ミニデイ

高齢者宅清掃ボランティア

対象者宅 8件
高齢者宅の庭木の伐採、草刈りが必要な家を対象に、区の老人クラブの皆様と行っています。

中学生年末ボランティア

参加人数 14名 対象者宅 5世帯
期日 平成30年12月27日 木曜日
引率ボランティア 4名（保育士・教諭OG）
高齢者宅の窓拭き、庭掃除、蛍光灯の笠拭き等を生徒が積極的に掃除をしてくれました。

高齢者宅清掃ボランティア

対象者宅 8件
高齢者宅の庭木の伐採、草刈りが必要な家を対象に、区の老人クラブの皆様と行っています。



踊りによる慰問活動

福祉資金造成のための事業



赤い羽根 共同募金

実施期間
10月1日～12月31日

戸別募金	1,278 件	894,600円
職域募金	9 件	145,150円
学校募金	3 件	89,146円
街頭募金	3 件	66,773円
その他の募金	4 件	19,687円
合計	1,297件	1,215,356円

歳末たすけあい共同募金

実施期間 12月1日～12月31日

街頭募金	2 件	40,227円
その他の募金	2 件	806円
合計	4 件	41,033円



福祉団体交流事業

伊江村身体障がい者協会
たんぽぽ作業所
ちむぐくる事業所
ぴゅあいいじま共同作業所

	内容	日程	場所
1	ボッチャ大会&バーベキュー	7月19日(木)	伊江村多目的運動場 伊江村福祉センター
2	福祉団体交流忘年会 ※グラウンドゴルフ ボッチャ	12月21日(金)	伊江村多目的運動場 伊江村福祉センター



介護保険事業

訪問介護事業所(伊江村社協ホームヘルプセンター)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
訪問介護(件数)	52	52	50	42	42	42	42	41	44	45	44	43	539
延べ時間数	770.5	759.0	695.0	671.0	627.0	581.0	587.0	459.0	502.5	475.0	454.5	525.0	7,106.5

居宅介護支援事業所(伊江村社協ケアプランセンター)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
居宅介護(件数)	33	33	32	33	31	32	32	28	30	29	26	26	365
介護予防居宅件数	19	19	18	17	17	18	18	17	18	17	17	17	212

指定障害福祉サービス事業

居宅介護・重度訪問介護事業所(伊江村社協ホームヘルプセンター)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延べ件数	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	46
延べ時間数	112.5	165.5	160.5	179.5	172.5	155.0	154.5	150.5	167.0	103.0	117.0	127.0	1,764.5

ぴゅあいいじま作業所の運営

委託清掃作業

アルミ缶回収 花卉出荷用新聞作り

園芸、苗の販売 等 の事業を行っています。

この他、居場所づくりへの参加や各種
レク活動などもあります。



花と野菜の苗を販売しています。

日常生活 自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な者が自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助を行う。

利用者：1名

緊急時における 日常的金銭管理支援事業

緊急に金銭管理の支援を必要としている者に対し、他の社会資源の活用が可能となるまでの間、日常的な金銭管理や書類保管等の支援を行うことにより、自立を図ることを目的とする。

利用者：5名

母子・父子福祉活動

母子・父子世帯

新一年生お祝い金の支給

対象世帯：5世帯



歳末たすけあい 見舞金配分事業

母子・父子・多子世帯・長期療養者・一人暮らし老人・精神障害の方を対象に見舞金を配分。

平成30年度：6世帯

心配ごと相談

村民の悩みごととの相談に応じ、解決を図るために、相談事業を実施しました。

相談日：月2回（第2・4水曜日）

午後2時～4時

場 所：伊江村福祉センター

相談員：民生委員・児童委員

開設日：24回

タクシー助成

高齢や障がいなどで運転ができなくなつた、ご家族による移動手段の確保が不十分な方にタクシー利用料金を助成しました。平成30年度は総額731,400円の助成がありました。



外出支援サービス

一般の交通機関での外出困難な方を対象に、ご自宅と医療機関や在宅サービス等への送迎を行っています。前年度は329の方が合計3,488回の外出支援を利用されました。



軽度生活援助事業

日常生活を営むのに支障がある高齢者の方にヘルパーを派遣し買い物や掃除といった援助を行っています。



両小学校への福祉教育の実施



伊江小学校4年生9名

1月17日（木） 車イス・アイマスク体験

2月21日（木） 老人疑似体験

西小学校5年生26名・6年生17名

2月28日（木） 車イス・アイマスク体験

3月1日（金） 金城美千代さんによる

盲導犬講話

福祉資金造成チャリティの開催

チャリティなつメロのタベ

平成30年5月19日

寄附金 400,000円

チャリティゴルフ大会

平成30年11月10日～18日

寄附金 1,200,000円

理事会・評議委員会の開催数

理 事 会 3 回

評 議 員 会 3 回

社協会員制度

●戸別会費

年額（500円） 643,000円

会員制度は他にも賛助会員（年額千円）

団体会員（年額5千円）

特別会員（年額1万円）があります。

平成30年度決算報告

資金収支計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日
(単位: 円)

勘定科目	決算額
事業活動収入計 (1)	54,744,340
事業活動支出計 (2)	83,697,899
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△ 28,953,559
施設整備等収入計 (4)	0
施設整備等支出計 (5)	6,197,494
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 6,197,494
その他の活動収入計 (7)	23,440,000
その他の活動支出計 (8)	1,067,160
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	22,372,840
予備費支出 (10)	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 12,778,213
前期末支払資金残高 (12)	23,482,479
当期末支払資金残高 (11) + (12)	10,704,266

事業活動計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日
(単位: 円)

勘定科目	決算額
サービス活動収益計 (1)	54,324,970
サービス活動費用計 (2)	87,404,594
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△ 33,079,624
サービス活動外収益計 (4)	419,370
サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	419,370
経常増減差額 (7) = (3) + (6)	△ 32,660,254
特別収益計 (8)	0
特別費用計 (9)	1
特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△ 1
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	△ 32,660,255
前期繰越活動増減差額 (12)	27,285,394
当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	△ 5,374,861
基本金取崩額 (14)	0
基金取崩額 (15)	0
その他の積立金取崩額 (16)	23,440,000
その他の積立金積立額 (17)	0
次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	18,065,139

貸借対照表

平成31年3月31日

現在 (単位: 円)

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	18,644,910
固定資産	151,000,200
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	150,000,200
資産の部合計	169,645,110

負債の部	
勘定科目	当年度末
流動負債	9,757,536
固定負債	4,975,440
負債の部合計	14,732,976
純資産の部	
基本金	1,000,000
その他の積立金	135,846,995
次期繰越活動増減差額	18,065,139
(うち当期活動増減差額)	△ 32,660,255
純資産の部合計	154,912,134
負債及び純資産の部合計	169,645,110

平成31年度伊江村社会福祉協議会 資金収支予算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

(単位: 円)

		勘定科目(大)	予算額			勘定科目(大)	予算額
事業活動による収支	収入	会費収入	650,000	施設整備等による収支	収入	施設整備等収入	0
		寄附金収入	2,300,000			施設整備等収入計(4)	0
		経常経費補助金収入	4,820,000		支出	固定資産取得支出	1,022,000
		受託金収入	12,042,000			施設整備等支出計(5)	1,022,000
		事業収入	1,000,000			施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 1,022,000
		介護保険事業収入	22,205,000	その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	30,753,000
		障害福祉サービス等事業収入	5,087,000			その他の活動による収入	2,250,000
		受取利息配当金収入	435,000			その他の活動収入計(7)	33,003,000
		事業活動収入計(1)	48,539,000		支出	その他の活動による支出	1,059,000
	人件費支出	62,476,000	その他の活動支出計(8)			1,059,000	
	事業費支出	9,227,000	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)			31,944,000	
	支出	事務費支出	9,900,000	予備費支出(10)		0	
		利用者負担軽減額	108,000	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 4,005,000	
		助成金支出	1,575,000	前期末支払資金残高(12)		4,005,000	
		負担金支出	115,000	当期末支払資金残高(11) + (12)		0	
		その他の支出	65,000				
		事業活動支出計(2)	83,466,000				
		事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		△ 34,927,000			

平成31年度事業計画

《基本方針》

現在の社会福祉を取り巻く情勢は、急速な少子高齢化、単身世帯の増加及び地域における相互扶助精神の機能低下等を背景として、子どもの貧困をはじめとした生活困窮者の増加、虐待、孤立死、引きこもりなど、現行の制度だけでは解決できない複合的な福祉課題・生活課題が深刻化している。

平成28年3月に成立した改正社会福祉法により、社会福祉法人制度改革が進められ、社会福祉法人には財務規律やガバナンスの強化などに法人経営の透明性の確保、地域における公益的な取り組みの推進が強く求められている。

本会では平成30年度に策定した伊江村地域福祉推進プラン「互いに支え合い、誇りを持って豊かな気持ちで暮らし続けられる村」に盛り込んだ「支えあい、安心して暮らせる地域社会を目指して」の基本理念のもと、福祉施設や・福祉団体、民生委員児童委員・ボランティア・NPO等との連携・協働をより一層強化し、社会的孤立の解消に向けた運動をはじめ生活困窮者世帯等の自立支援や社会福祉法人の地域公益活動の推進及び福祉人材の確保・養成・定着に向けた取り組み、更なる地域福祉の発展を目指して、以下の重点に取り組むこととする。

《重点目標》

- (1) 事務局体制の充実、強化
- (2) 地域福祉サービスの推進
- (3) ボランティア組織の育成
- (4) 指定訪問介護事業所の運営
- (5) 指定居宅介護支援事業所の運営
- (6) 介護予防、生活支援事業の実施
- (7) 障がい者総合支援法による居宅介護事業、地域活動支援事業の運営
- (8) 充実計画実施に伴う事業
- (9) 職員研修の実施



今年も歌のボランティア具志川、うるま歌謡友の会の皆様、村内出演9団体の協賛を得てなつメロの夕べを開催しました。当日は沢山の村民にご来場いただき、出演されて皆様の心のこもった歌声に涙を誘われる場面もあり、会場は大変な盛り上がりを見せていました。

出演者の皆様、ご寄附やチケットの購入でご協力頂いた皆様ご支援ご協力大変ありがとうございました。

社協職員紹介・法人職員9名・介護関係職員11名

(7月1日現在)

事務局長	島田 勝雄	福祉活動専門員	下門 優希	庶務会計	澤田 真千子
庶務会計	比嘉 良幸	外出支援	野原 正士	ミニディ	具志堅 いつ子
ミニディ	棚原 和子	ぴゅあ指導員	内間 有太	ぴゅあ指導員	儀間 千恵子
介護支援専門員	石川 初美	主任ヘルパー	与那城 玲子	主任ヘルパー	長嶺 恵美
登録ヘルパー	内間 悦子	登録ヘルパー	内田 よし子	登録ヘルパー	古堅 文子
登録ヘルパー	内間 美代子	登録ヘルパー	名嘉原 京子	登録ヘルパー	藤本 優美
登録ヘルパー	金城 ちやこ	登録ヘルパー	玉城 辰美		

社協の新しい仲間紹介



庶務・会計
比嘉 良幸

庶務会計と伊江村老人クラブ
連合会の担当になります。
地域の皆さんと仲良く交流し
ていきたいとおもいます。



外出支援
野原 正士

外出支援を担当します。
これまでの経験を元に
頑張りますので、よろ
しくお願いします。

村役場退職記念として
お三方より寄附金の
進呈がありました。



宮里 正邦 様
知念 吉久 様
友寄 直子 様

ご寄附を頂きました皆様に
厚くお礼申し上げます